



# 少しの間でも子どもを 車内に残さないで！ 車内の閉じ込め事故に注意

## 事例

駐車場で車の鍵を車内に置き忘れたまま外に出たところ、何らかの理由でドアがロックされ、1歳の息子が車内に閉じ込められてしまい、救急要請した。軽度の熱中症にかかってしまった。

(当事者:1歳 男児)



## .....ひ と こ と ア ド バ イ ス.....

- 子どもが自分で車内側から鍵をかけてしまったり、車の鍵で遊んでいてロックボタンを押したり等で施錠され、子どもが閉じ込められてしまうことがあります。
- 特に、夏場の車内は短時間で高温になります。子どもが車内に閉じ込められると、熱中症となる危険があります。子どもを車内に残して絶対に車を離れてはいけません。車を降る際

は、乗り降り等の少しの間であっても忘れず鍵を持って降りましょう。

- 車の年式や車種によっては、電子キーの電池が切れることにより施錠される場合もあります。電池が切れた際の解錠方法を、取扱説明書で確認しておくことも大切です。

さぼーとくん

